

高知県の地震

目 次

高知県の地震活動

震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度 1 以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	3

地震一口メモ

「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沖合システムの活用開始	5
------------------------------------	---

※「高知県の地震」は月 1 回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

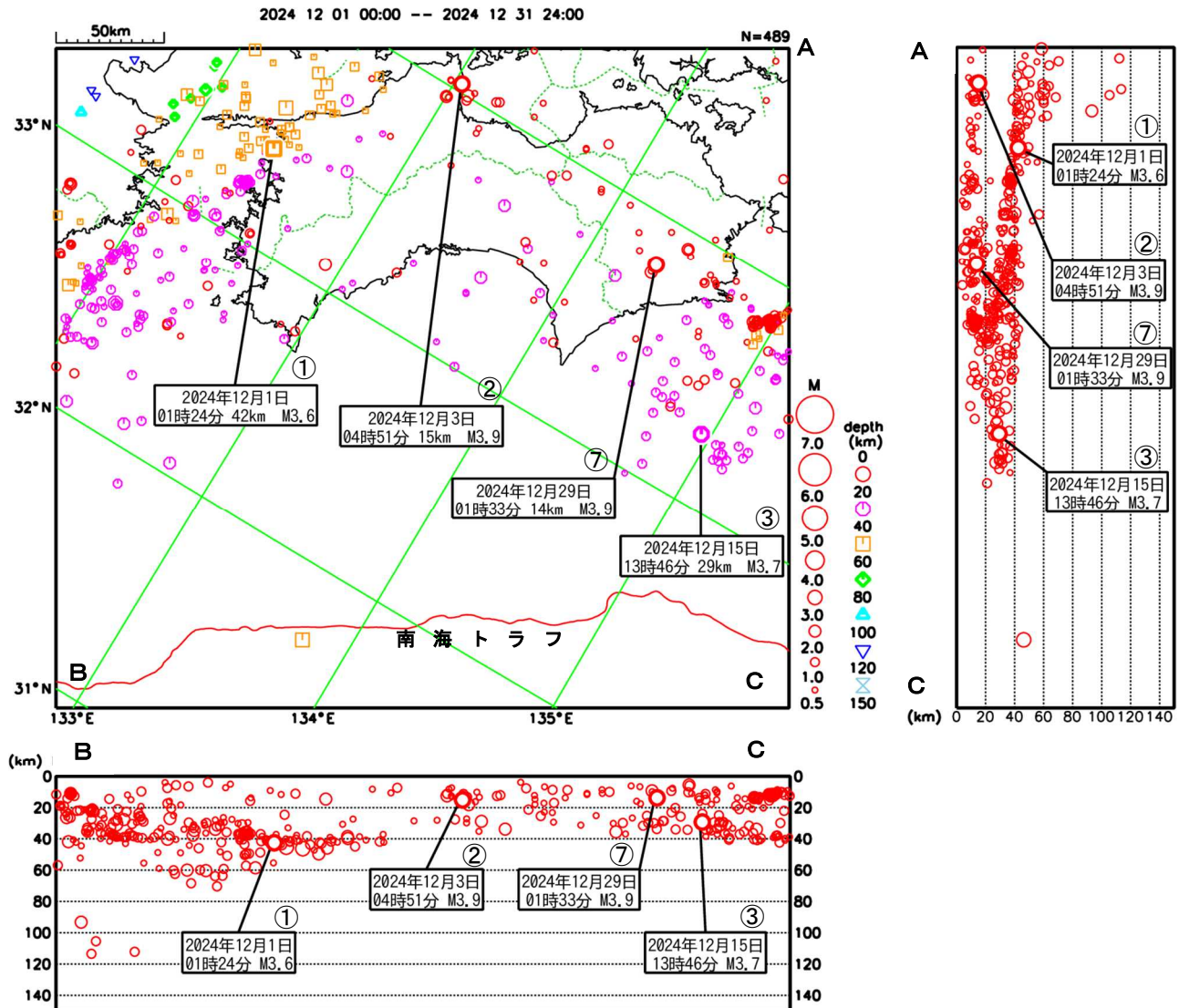
2024 年（令和 6 年）12 月

高 知 地 方 気 象 台

高知県の地震活動

「震央分布図及び断面図」

(2024年12月1日～12月31日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード (M) はシンボルの大きさで表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数 (地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図 (右図及び下図) は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東 (A-C) 方向断面図 (右) と西南西-東北東 (B-C) 方向断面図 (下) を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

「地震概況」

2024年 (令和6年) 12月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回でした (前月は2回)。

1日01時24分、愛媛県南予の地震 (深さ42km、M3.6、震央分布図①) により、宿毛市・四万十町で震度1を観測しました。その他に、広島県、愛媛県、山口県、大分県で震度1を観測しました。

3日04時51分、愛媛県東予の地震 (深さ15km、M3.9、震央分布図②) により、いの町で震度1を観測しました。また、愛媛県で震度3を観測したほか、岡山県、広島県、香川県、愛媛県で震度2～1を観測しました。

15日13時46分、四国沖の地震 (深さ29km、M3.7、震央分布図③) により、東洋町で震度1を観測しました。その他に、和歌山県、徳島県で震度1を観測しました。

16日04時37分、和歌山県北部の地震 (深さ6km、M4.2、震央分布図外④) により、東洋町で震度1を観測しました。また、和歌山県で震度3を観測したほか、東海・近畿・四国地方で震度2～1を観測しました。

17日13時09分、薩摩半島西方沖の地震 (深さ164km、M5.2、震央分布図外⑤) により、高知市・宿毛市・黒潮町で震度1を観測しました。また、鹿児島県で震度3を観測したほか、四国・九州地方で震度2～1

を観測しました。

22日16時55分、鹿児島県薩摩地方の地震（深さ171km、M4.7、震央分布図外⑥）により、宿毛市で震度2を観測したほか、高知市・黒潮町・大月町で震度1を観測しました。その他に、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県で震度2を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度1を観測しました。

29日01時33分、徳島県南部の地震（深さ14km、M3.9、震央分布図⑦）により、香美市・東洋町で震度1を観測しました。また、徳島県で震度3を観測したほか、兵庫県、和歌山県、徳島県、香川県で震度2～1を観測しました。

【その他、津波警報等の発表状況】

6日04時18分、北米西部の地震（M7.3）により、高知県のほか北海道地方から沖縄地方にかけての太平洋沿岸に津波予報（若干の海面変動）を発表しました。

注）地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

「高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度」

2024年12月

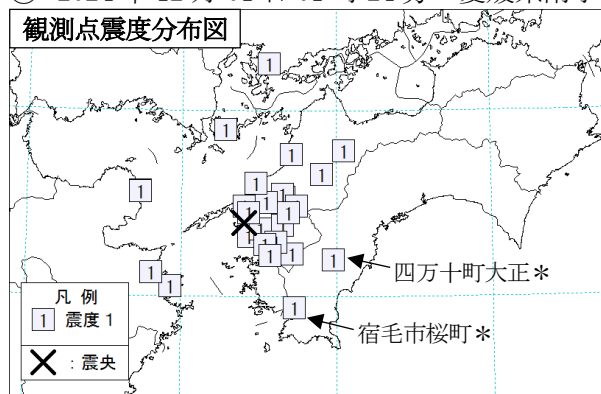
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
① 2024年12月01日01時24分 高知県 震度 1：宿毛市桜町＊, 四万十町大正＊	愛媛県南予	33° 23.7' N	132° 24.3' E	42km	M3.6
② 2024年12月03日04時51分 高知県 震度 1：いの町脇ノ山＊	愛媛県東予	34° 01.9' N	133° 02.1' E	15km	M3.9
③ 2024年12月15日13時46分 高知県 震度 1：東洋町生見＊	四国沖	33° 17.3' N	134° 57.2' E	29km	M3.7
④ 2024年12月16日04時37分 高知県 震度 1：東洋町生見＊	和歌山県北部	34° 01.4' N	135° 17.0' E	6km	M4.2
⑤ 2024年12月17日13時09分 高知県 震度 1：高知市丸ノ内＊, 宿毛市片島, 宿毛市桜町＊, 黒潮町佐賀＊	薩摩半島西方沖	31° 06.5' N	130° 21.6' E	164km	M5.2
⑥ 2024年12月22日16時55分 高知県 震度 2：宿毛市桜町＊ 震度 1：高知市本町, 高知市丸ノ内＊, 宿毛市片島, 大月町弘見＊, 黒潮町佐賀＊	鹿児島県薩摩地方	31° 55.4' N	130° 43.9' E	171km	M4.7
⑦ 2024年12月29日01時33分 高知県 震度 1：東洋町生見＊, 香美市物部町神池	徳島県南部	33° 48.2' N	134° 19.9' E	14km	M3.9

注）観測点名の＊印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

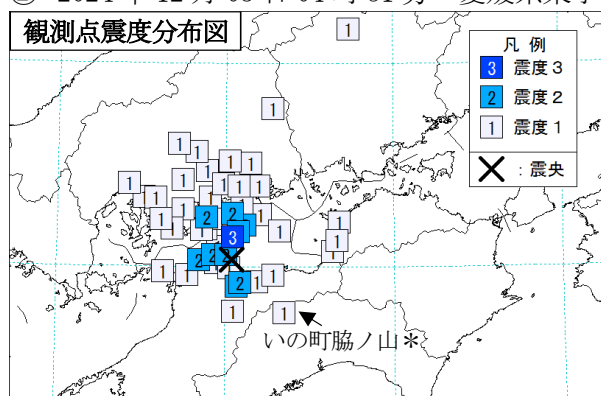
「高知県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図」

2024 年 12 月

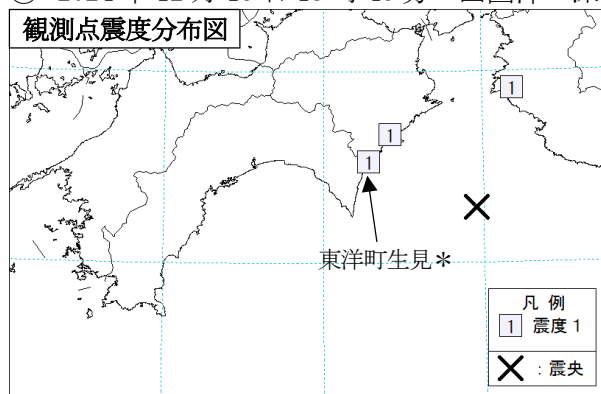
① 2024 年 12 月 01 日 01 時 24 分 愛媛県南予 深さ 42km M3.6



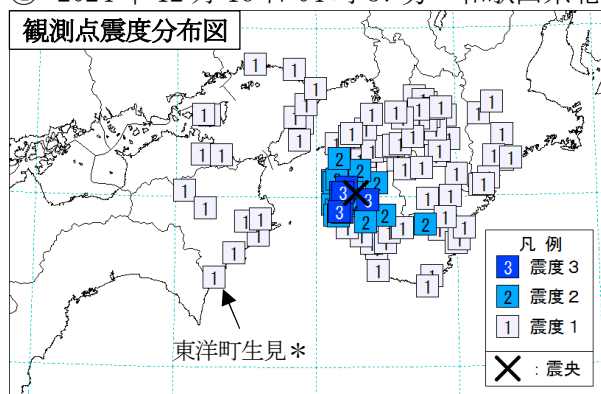
② 2024 年 12 月 03 日 04 時 51 分 愛媛県東予 深さ 15km M3.9



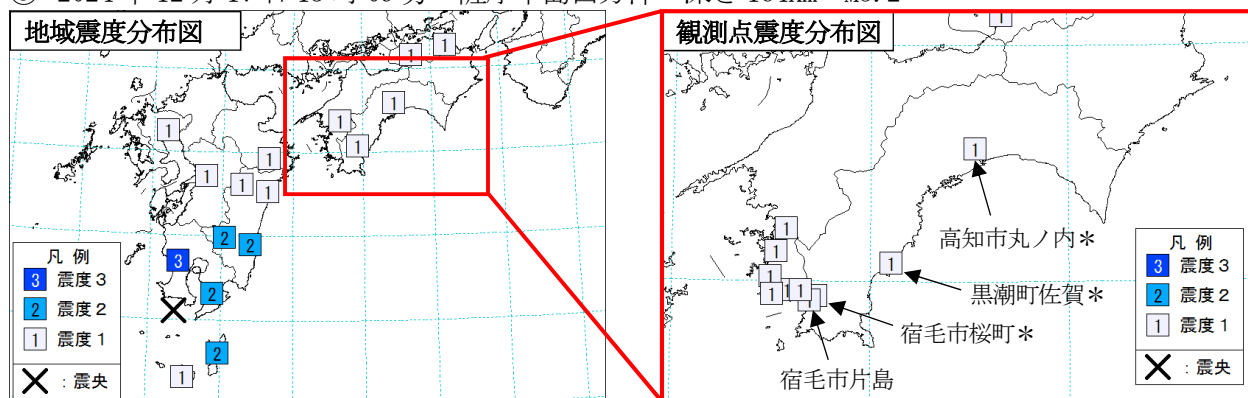
③ 2024 年 12 月 15 日 13 時 46 分 四国沖 深さ 29km M3.7



④ 2024 年 12 月 16 日 04 時 37 分 和歌山県北部 深さ 6km M4.2

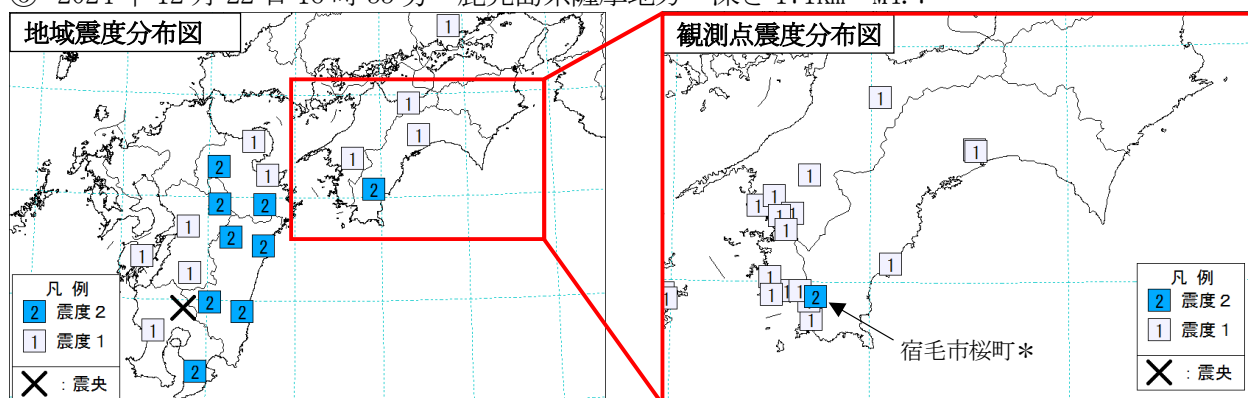


⑤ 2024年12月17日13時09分 薩摩半島西方沖 深さ164km M5.2



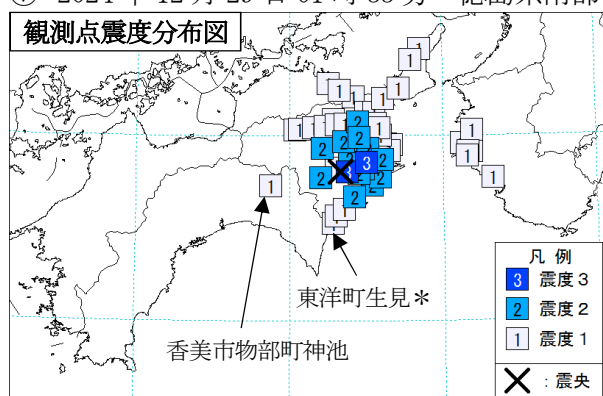
拡大図

⑥ 2024年12月22日16時55分 鹿児島県薩摩地方 深さ171km M4.7



拡大図

⑦ 2024年12月29日01時33分 徳島県南部 深さ14km M3.9



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。

観測点名の*印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

「地震一口メモ」

「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沖合システムの活用開始

気象庁では、令和6年11月21日から、国立研究開発法人防災科学技術研究所が高知県沖から日向灘に整備した「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沖合システムの津波観測データの活用を開始しました。

従前に比べて、「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沖合システムが展開された海域の周辺を波源とする津波について、津波警報等の更新、津波情報の発表の迅速化や精度向上が期待されます。

○気象庁の津波業務

気象庁は、関係機関の協力も得て、沿岸の津波観測点や沖合に設置された海底津波計及び海底地震計の観測データを津波警報等及び津波情報の発表等に活用しております。

○「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」の整備状況

国立研究開発法人防災科学技術研究所は、南海トラフ地震発生時の被害軽減や防災科学技術の発展に貢献することを目指し、「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」（※）を高知県沖から日向灘の海底に整備しています。このうち、令和6年7月に整備完了したN-net 沖合システムについて、18地点に設置した地震計及び津波計による観測を行っています。

※「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」は、南海トラフ地震の想定震源域のうち観測網が設置されていない西側の海域（高知県沖から日向灘）に整備中のケーブル式海底地震津波観測システムで、沖合システムと沿岸システムからなります。

○気象庁津波業務へのN-net 沖合システムの活用を開始

気象庁において、今般、N-net 沖合システムの津波計についてデータの品質確認等を行い、津波情報等へ活用する準備が整ったため、令和6年11月21日12時から津波情報等への活用を開始しました。これにより、高知県から宮崎県にかけての沖合の津波の検知が最大で約20分早くなることから、津波警報等の更新及び津波情報の発表の迅速化や精度向上が図られます。また、津波情報において津波の観測値を発表する沖合の津波観測点は232地点から250地点に増加します。

図表等を含む、より詳細な内容については、下の青囲内の上部 URL から報道発表資料をご参照ください。

N-net 沖合システム活用開始に関する報道発表資料(気象庁ホームページ)

https://www.jma.go.jp/jma/press/2411/14a/20241114_N-net.pdf

定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）

<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>

